

第 2 2 回例会報告 (1 2 月 5 日)

【 出 席 報 告 】

- ・ 会員数 59名 ・ 出席数 41名 ・ 欠席数 18名
 ・ 当日出席率 79.59% ・ 前々回修正出席率 100% 11回目
 < 欠席会員 > 原田、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾、近藤(正)、黒田、佐伯、佐々木、田中、八木
 [免除会員] 原、松本、中川、瀬野、曾我部、宇高、吉田、高木
 < 11/21欠席補填 > (11/16新居浜)初田、越智(務)、(11/18今治北)笠間、(11/19IAC)
 佐々木、(11/21新橋)八木、(11/26今治南)川上、小池、(12/3今治南)西本、
 (12/4東予)白石(天)

会長報告・冠康秀氏(今治ヤンマー(株)専務取締役)の入会手続きが規定の段階を経て理事会で承認された。異議のある方は7日以内に書面で申し出て下さい。

・ 徳島南RCからアンケート依頼が来ている。ご協力を。

・ 結婚記念の奥様方よくいらっしゃいました。

幹事報告・忘年夜間例会の案内; 12月26日(木)18:30~、プラザホテル2階 Pepeにて

・ 西条RCより創立40周年記念誌を頂いている。

・ 回覧物; 「友」インターネット速報、他クラブ週報、他

雑誌委員会報告・「ロータリーの友 12月号」の紹介 (松木徹夫委員長)

まず表紙にびっくりした(縦P24に解説)。今月号に当クラブから第1号の投稿が掲載された。飯会員の投稿が縦P9にある。縦P4「生き方の選択」75歳から第二の人生が始まるのです。横P18タイトルの「ロータリアンが失業した日」に釘付けとなった。横P40「最前線で」ポリオ撲滅の意義ある記事だ。今月号もぜひ一読を。

米山委員会アワー 「水資源と環境」 米山奨学生 高綉紡氏

自己紹介 1982.7 武漢化工学院卒業、1982.8~1994.12 荊州化学工業会社、1995.1~2001.3 湖北農業大学教授、1997.1~2000.2 中日合作JICA江漢平原開発プロジェクトに携わった。現在愛媛大学大学院に在籍し、来年ドクターコースに進み、2006年に中国に帰る予定だ。

大学院生時代の勉強と研究 「青の革命」という言葉に代表されるように、21世紀は水の時代であると考えられている。先進国においては、都市への集中による水需要増大に伴う水資源絶対量の不足、発展途上国ではインフラストラクチャー未整備による水資源確保の困難性が、今後より大きな問題になると予想される。特に途上国では、これからの生活水準の向上、食料生産増大のための水資源開発が強く望まれる一方で、これら水資源の確保による流域水循環の変化や森林の農地化、農地の宅地化など土地利用の変化に伴う流域水循環の変化が地域環境に与える影響について関心も高まっている。



米山奨学生として1年の活動 積極的に地域の活動に参加した。祭、盆踊り、県内の小中学校を40校ほど訪問した。中国と日本のことを相互に伝えた。

帰国後の社会奉仕活動 重点汚染、生活雑排水の問題に特に取り組みたい。

最後に、ロータリークラブの皆様他お世話になった方々に感謝の言葉を申し上げます。

< ゲ ス ト > 米山奨学生 高綉紡氏

12月に結婚記念日を迎えられる奥様 野間幸子様、青野妙子様

< 来訪ロータリアン > 今治南RC; 越智昇二氏、越智瑞晃氏、渡辺敏朗氏

次回例会 (1 2 月 1 2 日)

[外部卓話] 滝口 伸一氏 「国境を越えて ~ 青年海外協力隊 現地レポート ~」

< 会員誕生日 > 濱田世志夫氏 (1 2 / 1 2) 十河 嘉彦氏 (1 2 / 1 2)

< 夫人誕生日 > 十河 嘉彦氏 (1 2 / 1 2) 渡邊 道信氏 (1 2 / 1 4)

< 入会記念日 > 近藤 憲司氏 (1 2 / 1 3)

[献立 ; タイガー]